

各関係機関長様

熊本県病虫害防除所長

水稻海外飛来性害虫（ウンカ類）の飛来状況（技術情報第3号）について（送付）

このことについて、梅雨入り（6月6日）からこれまでの水稻飛来性害虫の飛来状況をまとめましたので、業務の参考に御活用ください。

記

本年のウンカ類の飛来量は少ない。坪枯れの原因となるトビイロウンカの主飛来は7月11日ですが、6月22日にも飛来が見られています。そのため、トビイロウンカの防除適期は両日を起点として算出しました。

【飛来および発生状況】

1 トビイロウンカ

- (1) 合志市に設置した予察灯では、6月22日に1頭、7月10～13日に11頭が誘殺された。6月第1半旬から7月第4半旬の累積誘殺数は12頭（平成57.9頭、前年35頭）で平成に比べ少なかった（表1）。
- (2) 7月上～中旬に実施した早植え及び普通期水稻の巡回調査で若～中齢幼虫を確認した。このことから、予察灯に誘殺があった6月22日ごろに飛来したトビイロウンカは定着していると考えられる。

2 セジロウンカ

- (1) 予察灯における6月第1半旬から7月第4半旬までの累積誘殺数は、34頭（平成786.1頭、前年409頭）で、平成に比べ少なかった。
- (2) 7月上～中旬の巡回調査では、株当たり成幼虫数が早期・早植え水稻で0.04頭（平成3.44頭）、普通期水稻で0.06頭（平成1.13頭）と平成比少の発生であった。

【トビイロウンカ防除について】

- ①本年のトビイロウンカの飛来量は平成より少なかった。しかし、九州北部地方1ヶ月予報（福岡管区气象台、7月20日発表）によると8月の気温は高い見込みであることから、トビイロウンカの増殖に好適な条件になると予想される。また、セジロウンカの発生が少ないとトビイロウンカが増える傾向があるため、今後の発生に注意が必要である。
- ②防除適期はウンカ類の飛来及び水田における発生状況から、6月22日及び7月11日を起点に算出した（表3、図1）。6月中旬までに移植した水稻では6月22日、7月11日のいずれか、または両方を起点とした時期、6月下旬以降に移植した水稻では7月11日を起点とした時期が防除適期と予想される。
- ③トビイロウンカの飛来量及び増殖量は地域やほ場、使用した箱施薬剤の種類で異なる。本情報及び今後発表される情報を参考に、ほ場を観察し、発生状況（要防除水準：表2）に応じて防除を行う。

※今後の発生状況、防除適期や対策については防除所のホームページ（<http://www.jpnpn.ne.jp/kumamoto/>）に掲載します。

表1 ネットトラップ・予察灯における水稻海外飛来性害虫の誘殺状況

が防除適期計算の飛来日

調査日	予察灯(60W 白熱灯)		ネットトラップ	
	合志市		合志市	
	セジロウンカ	トビロウンカ	セジロウンカ	トビロウンカ
6/1	0	0	0	0
6/2	0	0	0	0
6/3	0	0		
6/4	0	0	0	0
6/5	0	0		
6/6	0	0	0	0
6/7	0	0	0	0
6/8	0	0		
6/9	0	0	1	0
6/10	0	0		
6/11	0	0	2	0
6/12	0	0		
6/13	0	0	0	0
6/14	0	0	0	0
6/15	0	0	0	0
6/16	0	0	0	0
6/17	0	0		
6/18	0	0	0	0
6/19	0	0		
6/20	0	0	0	0
6/21	0	0		
6/22	1	1	0	0
6/23	0	0	0	0
6/24	0	0		
6/25	8	0	0	0
6/26	9	0		
6/27	3	0	0	0
6/28	1	0	0	0
6/29	0	0	0	0
6/30	2	0	0	0
7/1	0	0		
7/2	1	0	0	0
7/3	0	0		
7/4	0	0	0	0
7/5	0	0	1	0
7/6	0	0		
7/7	0	0	0	0
7/8	1	0		
7/9	0	0	0	0
7/10	1	4		
7/11	2	5	1	0
7/12	0	0	0	0
7/13	0	2	0	0
7/14	2	0	0	0
7/15	0	0		
7/16	2	0	0	0
7/17	1	0		
7/18	0	0		
7/19	0	0	0	0
7/20	0	0	0	0
計	34	12	5	0
平年	786.1	57.9	196.7	1.3

表2 トビロウンカの発生時期別要防除水準

発生時期	要防除水準(成幼虫)
7月中旬～8月上旬	20頭/100株
8月中旬～8月下旬	100頭/100株

表3 予想されるトビイロウンカの防除適期^{注)}
(6月22日飛来)

地点	防除適期 ^{注)} (第二世代幼虫)
熊本	8月8~14日
三角	8月9~15日
岱明	8月8~14日
鹿北	8月13~19日
菊池	8月10~16日
阿蘇乙姫	8月20~26日
甲佐	8月11~17日
八代	8月9~15日
水俣	8月10~16日
人吉	8月12~18日
本渡	8月11~17日

注)・6月22日、7月11日を起点として、各地点のアメダスデータ平均気温(7月23日までは今年のデータ、7月24日以降は平年値)をもとに、有効積算で今後の発育ステージを予測した。
・有効積算は下記の条件で行った。

ステージ	有効積算温度(日度)	発育0点(°C)
成虫	125	12
卵	135	11.4
幼虫	250	6.5



図1 6月22日に飛来したトビイロウンカの発生予想ステージ(熊本市のアメダスデータによる予想)

(7月11日飛来)

地点	防除適期 ^{注)}	
	(第一世代幼虫)	(第二世代幼虫)
熊本	7月27日~8月2日	8月24~30日
三角	7月28日~8月3日	8月26日~9月1日
岱明	7月27日~8月2日	8月24~30日
鹿北	7月29日~8月4日	8月30日~9月5日
菊池	7月28日~8月3日	8月26日~9月1日
阿蘇乙姫	7月31日~8月6日	9月6~12日
甲佐	7月29日~8月4日	8月27日~9月2日
八代	7月27日~8月2日	8月25~31日
水俣	7月29日~8月4日	8月27日~9月2日
人吉	7月29日~8月4日	8月28日~9月3日
本渡	7月29日~8月4日	8月27日~9月2日



図2 7月11日に飛来したトビイロウンカの発生予想ステージ(熊本市のアメダスデータによる予想)

熊本県病害虫防除所
(熊本県農業研究センター 生産環境研究所
病害虫研究室 予察指導係)
担当: 春山・加賀山 TEL 096-248-6490